

# 里山協議会が始動

## 環境保全と地域活性化へ

ス地  
コー定  
ト予  
ス建  
テ

トヨタ自動車のテストコースの建設計画が進む豊田市下山区と岡崎市額田地区で、森林組合などが「しもやま里山協議会」を設立し、予定地周辺の環境保全と地域活性化の両立を目指して活動を始めた。

協議会は、両地区の森林組合や、下山地域まちづくり推進協議会、香恋の森づくり推進協議会など7団体で11月に結成された。山林の整備や保存、間伐材の取路開拓、農地の維持管理、一般公募による間伐、農業体験などを考えている。

現在、各団体でどのような活動ができるか、細かい点を詰めている。2月頃に協議会を開き、具体的な行動計画を検討する予定だ。

県職員のOBで協議会の会長を務める横山敬司さん(63)は「構成団体の活動が効率的に進むよう、協議会として連絡調整をしっかりとしていきたい」と話している。

ラスの取り換え工事は年明けになる見込み。同園ではメインプールに断り書きを掲示して、入園者の理解を求めることにしている。